

キャラクター名  
死ヲ招ク蛇 <ヴェレーノ・デッラ・ロヴィーナ>

プレイヤー名

シンドローム	ハヌマーン ソラリス	ワークス	FHエージェントD	カヴァー	無職
オプショナル		年齢	24	性別	男
覚醒	渴望	衝動	自傷	初期侵食率	33 %
出自	資産家	経験	力の暴走	邂逅	欲望：平穩

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	
肉体	1		0			1	24	行動値
感覚	1		0			1		(非装備時)
精神	2		0			2		戦闘移動
社会	4	1	0	1		6		全力移動

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	1		交渉	3	
回避			知覚	1		意志			調達	3	
運転:			芸術:			知識:			情報:FH2, 裏社会2	4	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
プレパラツィオーネ		0				<タブレット> + <多重生成>
ブカネーヴェ・ヴェロ		0				<コンセントレイト:ソラリス> + <抗いがたき言葉> + <破滅の言霊> + <絶対の恐怖>
ブカネーヴェ		0				<コンセントレイト:ソラリス> + <破滅の言霊> + <絶対の恐怖>
乗用車	運転	1r		10		行動:-4, 装甲:+6, 全力移動:100m, H田のNSXっぽいの

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
コネ:手配者	
コネ:情報収集チーム	
携帯電話	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイプ	消費
亜純血<デミブリード>	P	N		
両親	P 幸福感	N 不安		
ジェネラル・プライド(PC2)	P 有為	N 食傷		
タブラ・ラーサ	P 有為	N 侮蔑		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 18 残り財産:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
タブレット	3	2	オート	至近	自身	自動	-	
効果:	射程を「射程:視界」に変更。1シーンにLv回使用可能。							
多重生成	2	3	オート	至近	自身	自動	リミット	
効果:	前提条件:<タブレット>と併用。エフェクトの対象を[Lv + 1]体に変更する。							
スピードフォース	3	4	イニシアチブ	視界	自身	自動	ピュア	
効果:	イニシアチブにメインプロセス実行。1シナリオにLv回まで使用可能。							
猛毒の雫	5	2	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果:	HPダメージを与えた場合、バッドステータス[邪毒]付与							
コンセントレイト:ソラリス	2	2	メジャー	-	-	-	-	
効果:	C値 - Lv							
抗いがたき言葉	5	2	メジャー	視界	単体	対決	-	
効果:	命中時:シーン間、判定ダイス - [Lv個]							
破滅の言霊	1	2	メジャー	至近	単体	対決	-	
効果:	命中時:バッドステータス[放心]付与							
絶対の恐怖	1	3	メジャー	視界	-	対決	-	
効果:	装甲値無視。攻撃力 + Lvの射撃攻撃。							
中和剤	1	2	メジャー	視界	-	自動	-	
効果:	対象のバッドステータスすべて回復							
命の盾	1	1	リアクション	至近	自身	対決	-	
効果:	<交渉>でドッジ							
高濃度酸素バブル	1	-	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果:	高濃度酸素に満たされた空間を作り出す。疲労回復、集中力増強、水中行動可能							
軽功	1	-	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果:	壁面、水面であろうとも走り抜けることができる							

【容姿】  
茶髪に翡翠の瞳の端正な顔立ちの青年。

【性格】  
放蕩しているように思われているが、根っ子の部分は善人であり、嘘を吐かないように生きている。毎日楽しそうに生きており、その姿は好ましくは思われている。実力行使系の行動は能力的にも性格的にも苦手であり、なるべく話し合いで解決したいタイプ。少年時代に能力を暴走させて、大きな犠牲を出したことも、その考えに起因している。ただし、話し合いのためなら何でもする、行使さえしなければ暴力、武力、オーヴァードとしての力も話し合いのためのカードだと思っている。戦う時は本当に避けられない場合のみとなる。割と日本製のもを好んで使用している。

【経歴】  
10代の時に能力を暴走させ、周囲の人間に大きな被害が出た。死者はもちろんのこと、今尚、後遺症に悩まされてる者も多い。その時からFHの一員となっているが、両親にはただの無職の遊び人程度にしか思われていない。

【戦闘スタイル】  
ダヴィデが戦う時は、基本逃げに徹しているものの、いつの間にか相手は毒によって地に伏している。彼とともに戦った者は口を揃えて「あいつは蛇だ」と口にすることから死ヲ招ク蛇と呼ばれるようになった。(直訳自体は破滅の毒)。とは言ったものの、本人自体はそこまで強くないので、いつも誰かと組んでいる。